

令和 5年度
事業報告書

自：令和 5年 4月 1日
至：令和 6年 3月31日

公益財団法人 靈山顕彰会

事業報告書

I. 法人の概況

1. 設立年月日

昭和50年12月17日

2. 定款に定める目的

この法人は、霊山の歴史的風土を維持・保全し、明治維新において、先覚者がわが国の独立の確保と発展のために尽くした偉業に学ぶとともに、日本の風土にはぐくまれた精神文化の振興を図ることをもって目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- ① 霊山の歴史的風土の維持・保全に必要な事業の運営及び助成
- ② 霊山歴史館の管理運営
- ③ 日本における精神文化の振興に関する諸事業の運営
- ④ 前号に関する事業の普及啓蒙のための諸活動
- ⑤ 本会の目的の達成と、広く会員参加活動の推進を図るための講演会・研修会ならびに展覧会等の開催
- ⑥ 各種関係団体の行う文化活動に対する援助
- ⑦ この法人の事業の推進に資するため、明治維新に関連する、書籍・グッズ等の提供・講堂の貸出等の事業を行う
- ⑧ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所官庁に関する事項

内閣府大臣官房 公益法人行政担当室

5. 会員の状況

種類	当期末	前期末比増減
個人会員	325名	△ 92名
法人会員	147社	△ 17社
特別法人会員	86社	△ 1社

6. 主たる事務所・支部の状況

本 部 : 京都市東山区清閑寺霊山町1番地

岐阜県支部 : 大垣市郭町2-25

山口県支部 : 山口市中央5丁目2-31

福岡県支部 : 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 (財)西日本文化協会内

7. 役員等に関する事項

< 理事・監事 >

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現 職
理 事 長	松下 正幸	非常勤	パナソニック ホールディングス(株) 特別顧問
常務理事	中島 幸男	非常勤	パナソニック ホールディングス(株) 客員
理 事	一居 多寿夫	非常勤	オムロン(株) 京都事業所 事業所長
理 事	久村 剛史	非常勤	(株)ワコールホールディングス 社長室室長
理 事	頼 政忠	非常勤	頼法律事務所 弁護士
理 事	村山 明	非常勤	重要無形文化財保持者
理 事	新谷 秀一	非常勤	学校法人 二本松学院 理事長
理 事	篠崎 泰弘	非常勤	京セラ(株) 秘書室長
理 事	倉本 淳一	常 勤	パナソニック ホールディングス(株) 社員
監 事	荻堂 直樹	非常勤	おぎ堂会計事務所 所長
監 事	三木 隆	非常勤	(株)京都銀行 秘書室長

< 評議員 >

役 職	氏 名	担当職務・現 職
評 議 員	江里 敏明	彫刻家
評 議 員	鈴木 順也	NISSHA(株) 社長
評 議 員	納屋 嘉人	(株)淡交社 会長
評 議 員	平居 啓	(株)明星 監査役
評 議 員	岸本 康義	弁護士
評 議 員	今堀 均	ジョブラックス(株) 取締役会長
評 議 員	杭迫 晴司	書家
評 議 員	伊藤 之雄	京都大学 名誉教授

8. 職員に関する事項

職員の数	11 人	うち常勤	3 人
------	------	------	-----

Ⅱ. 事業の状況

1. 事業の実施状況

【1】霊山の歴史的風土の維持保全に必要な事業の運営および助成

- (1) 維新の祭神に対する碑前祭 10月14日
 ・新型コロナウイルス5類移行を踏まえ、コロナ禍前の規模で斎行(20名)
- (2) 龍馬祭
 ・慰霊祭(京都高知県人会主催) 11月15日
 ・記念特別講演会「海援隊と陸援隊」(木村学芸課長 49名) 11月11日

【2】霊山歴史館の管理運営

(1) 入館状況: 新型コロナ感染防止策を講じ、開館

企画展	会 期	期 間	入館者	1日平均	前年比
幕末タイムトリップ 激動の160年前へ	2023. 4. 1~2023. 5. 14	39日	4,581名		
結成160年 新選組奮戦録	2023. 5. 17~2023. 9. 10	100日	10,775名		
桂小五郎と幾松	2023. 9. 13~2023. 11. 5	47日	5,206名		
勝海舟生誕200年 海舟×龍馬	2023. 11. 8~2024. 1. 21	60日	5,912名		
日米和親条約170年 ベリーと吉田松陰	2024. 1. 24~2024. 3. 31	59日	6,701名		
合 計		305日	33,175名	109名	92%

(2) 入館促進を目的とした展示・表示方法 更新

- ・9月13日、常設展に「志士の精神」コーナー新設
- ・12月5日、常設展に「大奥 篤姫と和宮」コーナー新設
- ・企画展誘導強化: 館内に「MAP・前編・後編」表示
- ・インバウンド対応: スマホ翻訳アプリのカメラ機能使用許可
- ・人気刀剣3振りの撮影許可: 龍馬を斬った刀・近藤の刀・土方の刀
- ・維新の道～歴史館建物前 8か所設置の看板を新デザインに入れ替え

(3) 講演会の開催

- ・5月4日(祝・木) 新選組一番組頭 沖田総司 参加者 67名
- ・6月3日(土) 初心者向け古文書教室～新選組の史料を読もう 参加者 33名
- ・8月5日(土) 夏休み子ども歴史教室「坂本龍馬の謎」 参加者 38名
- ・9月16日(土) 桂小五郎(木戸孝允)の前半生 参加者 38名
- ・10月7日(土)・22日(日) 現地講座「新選組所縁の地を歩く」 参加者 48名
- ・11月11日(土) 海援隊と陸援隊 参加者 49名
- ・2月 3日(土) 大奥 篤姫と和宮 参加者 35名

(4) 各種媒体での広報発信

- ・企画展の情報発信～各団体機関発行媒体への定期的掲載
 阪急電鉄、京阪電鉄、朝日新聞、京都新聞 各社発行媒体(お出かけ情報関連)
 大学コンソーシアム京都公式アプリ「KYO-DENT」等
- ・7月1日～9月10日、学生対象に幕末維新期の人物イラストコンテストを実施
 9月末の審査会を経て年末まで館内およびホームページにて公開
- ・3月27日 フジテレビ系列「奇跡体験!アンビリバーボー」特番内で紹介(近藤勇所用刀)
- ・春の入館促進広告 雑誌(SAVVY、関西ウォーカー、月刊京都)・出版社web
 交通(京阪電車内ならびに祇園四条駅)媒体を中心に展開

(5) ホームページ・SNS(Facebook、Instagram、X、LINE)

- 企画展紹介、講演会やイベントの参加募集と、歴史館の話題(館内および周辺の光景等)発信

(6) 学芸活動～本年度の取り組み

- ① 人気イベントの再開
 - ・ナイトミュージアム(8月16日)
学芸員による館内案内～五山の送り火鑑賞会(76名)
 - ・ファンミーティング(12月2日)
学芸員による館内案内～新選組ファンミーティング(17名)
- ② 観光団体との連携
京都市観光協会「京の夏の旅」: 新選組現地講座で霊山歴史館訪問
- ③ 修学旅行生入館促進施策
「館内見学+学芸員との質疑応答」をセットにした団体予約開始
- ④ ギャラリートーク
コロナで中断していた学芸員による館内案内を復活(3月2日)

(7) 霊山歴史館「友の会」活動状況 (会員数 443名)

- ① 友の会専用ページでの情報発信強化
 - ・直近に開催した講演会動画公開
 - ・今後の講演会先行予約
 - ・季節の話題
- ② 館内に「入会手続きご案内セット」設置
(チラシ・機関誌「維新の道」・振込票)

【3】特別法人会員の加入状況及び特別法人会員事業報告会

令和5年3月末日現在	新規	退会	令和6年3月末日現在
87社	1社	2社	86社

- ・特別法人会員名簿公開(館内パネルおよびホームページ)
- ・加入促進チラシ配架(館内 名簿パネル横)
→チラシご利用入会法人: 有限会社 芳美商事 様
- ・特別法人会員事業報告会の開催 7月14日 17社出席

【4】事業の普及啓蒙のための諸活動

機関紙「維新の道」刊行

第188号	令和5年 4月 1日	2,850部
第189号	令和5年 7月 1日	2,850部
第190号	令和5年 10月 1日	2,850部
第191号	令和6年 1月 1日	2,850部

【5】幕末、維新の史資料収集

【寄贈】

- ・南洲手抄言志録 全 京都市・杭迫柏樹氏より

【借用、展示】

- 11月8日～1月21日 企画展「勝海舟生誕200年 海舟×龍馬」で借用、展示
- ・勝海舟 自画賛 山岡鉄舟像 京都市・三ノ宮神社蔵
 - ・桃井春蔵 詩書「寿」 京都市・三ノ宮神社蔵
 - ・吉村寅太郎 覚書 奈良県・松村透氏蔵

【6】庶務事項

- | | |
|---|----------|
| (1) 令和4年度、決算監査 | 4月14日 |
| (2) 「令和4年度、事業活動と決算」に関して理事会の決議 | 5月23日 |
| (3) 「令和4年度、職務執行状況」に関して代表理事・業務執行理事による理事会への報告 | 5月23日 |
| (4) 「令和4年度、事業活動と決算」に関して評議員会の決議 | 6月20日 |
| (5) 博物館実習を受託(学芸員資格に必須) 参加:5校 5名 | 9月 5日～9日 |

< 支 部 活 動 >

【1】岐阜県支部

(個人会員：222名、法人会員：84社)

- | | | |
|----------------------|--|-----------|
| (1) 令和5年度、幹事会 | 於、大垣共立銀行本店 | 4月 7日 |
| (2) 所郁太郎供養祭(赤坂町) | 大垣市赤坂町赤坂本陣公園内 | 4月 8日 |
| (3) 所郁太郎顕彰祭(大野町) | 大野市西方 所郁太郎頌徳記念碑前 | 4月29日 |
| (4) 小原鉄心顕彰会総会 | 全昌寺 | 5月20日 |
| (5) 令和5年支部総会 | 大垣市スイピアセンター音楽堂 | 6月17日 |
| | 講演 麗澤大学准教授
橋本 富太郎 先生 | |
| | 「渋沢栄一と日本の道徳」 | |
| (6) 維新の道 岐阜42号 | 600部を会員及び文教施設に配布 | 7月中旬 |
| (7) 梁川星巖漢詩塾 | 華溪寺 | 9月24日 |
| 漢詩勉強会(第2回) | 講義 岐阜聖徳学園大学准教授
横久保 義洋 先生 | |
| | 「星巖先生と唐宋の詩人たち」座談会 | |
| (8) 「第166回忌梁川星巖祭」華溪寺 | | 10月 1日 |
| (9) 第40回研修旅行 | 霊山墓地参拝・霊山歴史館見学
星巖紅欄夫婦銘板
高台寺-壬生屯所 | 10月17日 |
| (10) 霊山顕彰会事務局長会議 | 於、霊山顕彰会本部講堂 | 12月 5日 |
| (11) 書籍配布(法人会員) | 法人会員等へ配布
(「霊山歴史館紀要」14号)
(海舟と龍馬等) | 1月 |
| (12) 常任役員会 | 次年度事業計画協議
於、大垣共立銀行本店 | 2月 1日 |
| (13) 本部機関紙「維新の道」配布 | 各450部 | 4・7・10・1月 |

【2】山口県支部

(個人会員：26名、法人会員：41社)

- | | | |
|-------------------|-------|-----|
| (1) 本部機関紙「維新の道」配布 | 第188号 | 4月 |
| | 第189号 | 7月 |
| | 第190号 | 10月 |
| | 第191号 | 1月 |

【3】福岡県支部

(個人会員：76名、法人会員：22社)

- (1)機関紙の発行 「回天の道」第77号 (400部) 7月
本部機関紙「維新の道」配布 7月・12月
- (2)歴史講座の実施 6・7・9・10月
・講座名 「福岡地方史を訪ねて」 (延4回実施)
令和5年度は近代史4講座に変更し実施。
頭山満と玄洋社を中心としたテーマを設定
講師 福岡地方史研究会会長 石瀧 豊美 先生
場所 市民センター
年4回 受講者:毎回30名前後
- (3)護国神社等における慰霊祭への参加
- ① 福岡県護国神社関係慰霊祭への参列
- ・春季大祭参列 5月 3日
 - ・秋季大祭参列 10月 8日
 - ・みたままつり献灯提灯の協賛 8月13日～16日
- ② 靖国神社みたままつり献灯提灯の協賛 7月13日～16日
- ③ 平野二郎國臣 生誕祭参列 3月23日
- (4)慰霊祭、研修旅行の実施
- ・京都靈山福岡県招魂場にて慰霊祭及び研修旅行実施
 - 福岡招魂社・靈山歴史館→壬生寺 11月10日
 - 鳥羽・伏見古戦場跡見学→伏見稻荷大社 拝観 11月11日

【4】鹿児島県支部

事業活動 なし (2023年度をもって解散)

2. 重要な契約に関する事項

特になし

3. 役員会等に関する事項

令和5年 5月23日 理事会開催

<議事事項>

- ① 令和 4度事業報告の件
 - ② 令和 4年度決算承認の件
 - ③ 定時評議委員会開催の件
 - ④ 鹿児島県支部解散の件
 - ⑤ 福岡県支部支部長異動の件
- 上記議案が、原案通り可決されました。

令和 5年 6月20日 定時評議員会開催

<議事事項>

- ① 令和 4年度事業報告の件
 - ② 令和 4年度事業決算の件
- 上記議案が、原案通り可決されました。

令和 6年 3月19日 理事会開催

<議事事項>

- ① 令和 5年度事業並びに予算の中間執行状況報告の件
 - ② 令和 6年度事業計画案の件
 - ③ 令和 6年度収支予算案の件
 - ④ 令和 6年度資金調達及び設備投資案の件
 - ⑤ 顧問異動の件
 - ⑥ 事務局長異動の件
- 上記議案が、原案通り可決されました。

4. 正味財産増減の状況並びに財産状況の推移

(単位:千円)

	令和 2年 3月期	令和 3年 3月期	令和 4年 3月期	令和 5年 3月期	令和 6年 3月期
当期 経常 収益	96,490	81,812	54,272	62,499	70,695
当期 経常 費用	107,668	82,198	71,903	76,313	85,631
当期 経常 増減 額	△ 11,178	△ 386	△ 17,631	△ 13,814	△ 14,936
当期 経常 外 収益	25	0	0	0	0
当期 経常 外 費用	1,800	0	401	0	0
当期 正味財産増減額	△ 12,953	△ 386	△ 18,032	△ 13,814	△ 14,936
資 産 合 計	632,231	622,368	627,715	618,447	599,583
負 債 合 計	11,608	8,871	8,989	9,482	10,100
正 味 財 産	620,623	613,497	618,726	608,965	589,483

5. 事業報告の附属明細書に関する事項

事業報告の内容は補足する重要な事項がないため事業報告の附属明細書は作成していません。

正味財産増減計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	71,106	71,106	0
特定資産運用益	3,238,022	1,525,832	1,712,190
受取会費	269,000	450,000	△ 181,000
	3,650,000	3,830,000	△ 180,000
事業収益	11,335,000	11,285,000	50,000
入館料収益	24,692,900	26,625,160	△ 1,932,260
講堂使用料収益	1,907,500	1,900,000	7,500
友の会会費	1,207,400	1,322,050	△ 114,650
維新教養講座	1,462,800	300,100	1,162,700
物販収益	5,891,090	4,666,070	1,225,020
史料貸出収益	169,000	280,000	△ 111,000
受取補助金等	50,000	50,000	0
受取寄付金	2,052,517	2,265,000	△ 212,483
指定財産振替	14,545,473	5,947,159	8,598,314
雑収益	369	710	△ 341
雑収益	152,256	1,981,049	△ 1,828,793
経常収益計	70,694,433	62,499,236	8,195,197
(2) 経常費用			
事業費(人件費)	26,253,683	25,342,069	911,614
退職給付費用	854,450	459,450	395,000
福利厚生費	1,963,968	1,881,784	82,184
事業費	1,689,719	1,905,945	△ 216,226
調査研究費	0	0	0
広報費	9,892,033	304,472	9,587,561
会員増強費	4,180	8,360	△ 4,180
一般助成費	310,000	260,000	50,000
霊山保全費	3,608,052	4,173,202	△ 565,150
展示費	147,620	167,200	△ 19,580
展示品借用料	0	0	0
展示品運送費	0	0	0
館蔵品補修費	132,000	132,000	0
製作印刷費	473,000	660,000	△ 187,000
販売物購入費	3,619,787	2,808,857	810,930
友の会活動費	1,259,881	877,000	382,881
事業費(管理費)	49,028	212,707	△ 163,679
旅費交通費	3,000	41,000	△ 38,000
通信運搬費	405,998	487,957	△ 81,959
減価償却費	14,170,098	15,213,132	△ 1,043,034
消耗品費	1,055,174	859,346	195,828
修繕費	818,620	1,277,100	△ 458,480
施設警備管理費	2,411,853	2,411,853	0
光熱水料費	3,565,515	3,948,188	△ 382,673
賃借料	425,210	425,210	0
保険料	713,607	861,137	△ 147,530
諸会費	186,500	205,000	△ 18,500
租税公課	1,647,800	1,968,000	△ 320,200
雑費	2,816,573	2,199,184	617,389
管理費(人件費)	3,541,027	3,676,604	△ 135,577
退職給付費用	14,800	10,800	4,000
福利厚生費	67,110	59,867	7,243
管理費(管理費)	137,500	137,500	0
会議費	794,831	766,123	28,708
旅費交通費	167,830	191,110	△ 23,280
通信運搬費	442,696	454,306	△ 11,610
減価償却費	356,549	316,048	40,501
消耗品費	77,323	72,222	5,101
修繕費	72,000	0	72,000
施設警備管理費	126,939	126,939	0
光熱水料費	219,691	228,379	△ 8,688
賃借料	2,734	2,734	0
保険料	7,133	11,683	△ 4,550
諸会費	82,900	66,400	16,500
租税公課	10,470	1,670	8,800
雑費	1,031,886	1,101,197	△ 69,311
経常費用計	85,630,768	76,313,735	9,317,033
評価損益調整前当期増減額	△ 14,936,335	△ 13,814,499	△ 1,121,836
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,936,335	△ 13,814,499	△ 1,121,836
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
什器備品売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 14,936,335	△ 13,814,499	△ 1,121,836
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,936,335	△ 13,814,499	△ 1,121,836
一般正味財産期首残高	501,829,434	515,643,933	△ 13,814,499
一般正味財産期末残高	486,893,099	501,829,434	△ 14,936,335
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	10,000,000	10,000,000	0
一般正味財産への振替額	△ 14,545,473	△ 5,947,159	△ 8,598,314
当期指定正味財産増減額	△ 4,545,473	4,052,841	△ 8,598,314
指定正味財産期首残高	107,135,187	103,082,346	4,052,841
指定正味財産期末残高	102,589,714	107,135,187	△ 4,545,473
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	589,482,813	608,964,621	△ 19,481,808

貸借対照表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現 金	623,905	458,171	165,734
郵便振替口座	671,007	1,900,484	△ 1,229,477
普通預金	13,919,622	18,431,833	△ 4,512,211
定期預金	2,003,496	2,003,476	20
有価証券	0	0	0
棚卸資産	3,592,517	4,101,757	△ 509,240
未収入金	166,000	162,000	4,000
前払金	82,625	269,589	△ 186,964
【流動資産合計】	21,059,172	27,327,310	△ 6,268,138
2. 固定資産			
基本財産			
投資有価証券等	42,850,857	42,905,751	△ 54,894
建物	260,182,850	260,182,850	0
構築物	4,042,500	4,042,500	0
館蔵品	91,720,827	91,720,827	0
減価償却累計額	△ 212,011,985	△ 206,604,859	△ 5,407,126
【基本財産合計】	186,785,049	192,247,069	△ 5,462,020
特定資産			
退職給付引当資産	6,344,000	5,474,750	869,250
減価償却引当資産	333,997,600	333,691,400	306,200
基本金引当資産	10,579,000	10,000,000	579,000
【特定資産合計】	350,920,600	349,166,150	1,754,450
その他固定資産			
建物	45,561,240	45,561,240	0
建物附属設備	74,303,030	74,303,030	0
構築物	5,759,640	5,759,640	0
什器備品	144,542,433	144,311,433	231,000
減価償却累計額	△ 229,348,608	△ 220,229,087	△ 9,119,521
【その他固定資産合計】	40,817,735	49,706,256	△ 8,888,521
【固定資産合計】	578,523,384	591,119,475	△ 12,596,091
【資産合計】	599,582,556	618,446,785	△ 18,864,229
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	1,009,783	1,270,394	△ 260,611
前受金	1,000	0	1,000
預り金	88,460	111,120	△ 22,660
賞与引当金	1,854,000	1,590,000	264,000
【流動負債合計】	2,953,243	2,971,514	△ 18,271
2. 固定負債			
長期前受金	802,500	1,035,900	△ 233,400
退職給付引当金	6,344,000	5,474,750	869,250
【固定負債合計】	7,146,500	6,510,650	635,850
【負債合計】	10,099,743	9,482,164	617,579
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
【指定正味財産合計】	102,589,714	107,135,187	△ 4,545,473
2. 一般正味財産			
【一般正味財産】	486,893,099	501,829,434	△ 14,936,335
【正味財産合計】	589,482,813	608,964,621	△ 19,481,808
【負債及び正味財産合計】	599,582,556	618,446,785	△ 18,864,229

貸借対照表内訳表

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	公益目的 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引等 消 去	合 計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現 金	615,308		8,597		623,905
郵便振替口座	661,482		9,525		671,007
普通預金	186,049	802,764	12,930,809		13,919,622
定期預金			2,003,496		2,003,496
棚卸資産		3,592,517			3,592,517
未収入金	166,000				166,000
前払金	69,041		13,584		82,625
公益目的会計貸付金		29,000,000	15,000,000	△ 44,000,000	0
【流動資産合計】	1,697,880	33,395,281	29,966,011	△ 44,000,000	21,059,172
2. 固定資産					
基本財産					
投資有価証券等	42,850,857				42,850,857
建物	233,920,185	16,161,640	10,101,025		260,182,850
構築物	4,042,500				4,042,500
館蔵品	91,720,827				91,720,827
減価償却累計額	△ 187,333,763	△ 15,186,594	△ 9,491,628		△ 212,011,985
【基本財産合計】	185,200,606	975,046	609,397	0	186,785,049
特定資産					
退職給付引当資産	5,633,262	500,939	209,799		6,344,000
減価償却引当資産	304,788,421	16,852,171	12,357,008		333,997,600
基本金引当資産	10,579,000				10,579,000
【特定資産合計】	321,000,683	17,353,110	12,566,807	0	350,920,600
その他固定資産					
建物	41,542,782	2,118,270	1,900,188		45,561,240
建物附属設備	70,893,950	2,869,080	540,000		74,303,030
構築物	5,759,640				5,759,640
什器備品	139,123,215	1,219,958	4,199,260		144,542,433
減価償却累計額	△ 218,802,750	△ 5,274,271	△ 5,271,587		△ 229,348,608
【その他固定資産合計】	38,516,837	933,037	1,367,861	0	40,817,735
【固定資産合計】	544,718,126	19,261,193	14,544,065	0	578,523,384
【資産合計】	546,416,006	52,656,474	44,510,076	△ 44,000,000	599,582,556
II 負債の部					
1. 流動負債					
未払費用	1,009,783				1,009,783
前受金			1,000		1,000
預り金			88,460		88,460
賞与引当金	1,630,000	121,000	103,000		1,854,000
収益事業等会計借入金	29,000,000			△ 29,000,000	0
法人会計借入金	15,000,000			△ 15,000,000	0
【流動負債合計】	46,639,783	121,000	192,460	△ 44,000,000	2,953,243
2. 固定負債					
長期前受金	802,500				802,500
退職給付引当金	5,633,262	500,939	209,799		6,344,000
【固定負債合計】	6,435,762	500,939	209,799	0	7,146,500
【負債合計】	53,075,545	621,939	402,259	△ 44,000,000	10,099,743
III 正味財産の部					
1. 指定正味財産					
【指定正味財産合計】	102,589,714				102,589,714
2. 一般正味財産					
【一般正味財産】	390,750,747	52,034,535	44,107,817		486,893,099
【正味財産合計】	493,340,461	52,034,535	44,107,817	0	589,482,813
【負債及び正味財産合計】	546,416,006	52,656,474	44,510,076	△ 44,000,000	599,582,556

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

1. 満期保有目的の債券……………償却原価法(定額法)によっている。
2. 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券・時価のないもの……………移動平均法による原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法による算定)によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

建物・建物付属設備・構築物及び什器備品……………定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金……………職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上している。
賞与引当金……………職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券等	42,905,751		54,894	42,850,857
建 物	57,421,540		5,382,937	52,038,603
構 築 物	198,951		24,189	174,762
館 蔵 品	91,720,827			91,720,827
小 計	192,247,069	0	5,462,020	186,785,049
特定資産				
退職給付引当資産	5,474,750	869,250		6,344,000
減価償却引当資産	333,691,400	50,315,000	50,008,800	333,997,600
基本金引当資産	10,000,000	10,000,000	9,421,000	10,579,000
小 計	349,166,150	61,184,250	59,429,800	350,920,600
合 計	541,413,219	61,184,250	64,891,820	537,705,649

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券等	42,850,857	(20,000,000)	(22,850,857)	
建物	52,038,603	(41,835,954)	(10,202,649)	
構築物	174,762	(174,762)		
館蔵品	91,720,827		(91,720,827)	
小計	186,785,049	(62,010,716)	(124,774,333)	
特定資産				
退職給付引当資産	6,344,000			(6,344,000)
減価償却引当資産	333,997,600	(30,000,000)	(303,997,600)	
基本金引当資産	10,579,000	(10,579,000)		
小計	350,920,600	(40,579,000)	(303,997,600)	(6,344,000)
合計	537,705,649	(102,589,716)	(428,771,933)	(6,344,000)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

	帳簿価格	時価	評価損益
国債(169回)	42,850,857	36,921,696	△ 5,929,161
ソフトバンク社債(55回)	200,013,200	200,062,600	49,400
三井住友FG社債	50,000,000	49,550,000	△ 450,000
日本生命劣後債	50,315,000	49,745,000	△ 570,000
合計	343,179,057	336,279,296	△ 6,899,761

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上での記載区分
助成金						
地方公共団体助成金	大垣市文化連盟	0	50,000	50,000	—0	一般正味財産
					—	
合計	計	0	50,000	50,000	—0	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
当期減価償却費計上による振替額	5,124,473
目的達成による指定解除額	9,421,000
合 計	14,545,473

7. 退職給付関係

(1)採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2)退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 6,344,000
②退職給付引当金	△ 6,344,000

(3)退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	869,250
②退職給付費用	869,250

(4)退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

8. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引は無い。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記に記載済

2. 引当金の明細

(単位: 円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,590,000	1,854,000	1,590,000		1,854,000
退職給付引当金	5,474,750	869,250			6,344,000

財 産 目 録

(令和6年3月31日現在)

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)				
現金 (本部) (福岡県支部)	手元保管	運転資金として	615,308	
	手元保管		8,597	
	現金合計		623,905	
郵便振替口座 (本部) (福岡県支部)	ゆうちょ銀行大阪貯金事務センター	運転資金として	661,482	
	ゆうちょ銀行福岡貯金事務センター		9,525	
	郵便振替口座合計		671,007	
普通預金 (本部)	京都銀行本店営業部		3,202,089	
	三井住友銀行京都支店		2,311,906	
	三菱UFJ銀行京都支店		1,381,624	
	三菱UFJ銀行京都中央支店		776,881	
	りそな銀行京都支店		558,414	
	みずほ銀行京都支店		1,286,580	
	住友信託銀行京都支店	運転資金として	1,133,721	
	滋賀銀行京都支店		615,226	
	京都信用金庫本店		1,450,261	
	(岐阜県支部) 大垣共立銀行本店営業部		932,736	
	(山口県支部) 山口銀行山口支店		204,635	
	西京銀行山口支店		48,795	
	(福岡県支部) 福岡銀行本店営業部		7,247	
	西日本シティ銀行本店営業部		9,507	
	普通預金合計		13,919,622	
	定期預金 (岐阜県支部) (福岡県支部) (山口県支部)	大垣共立銀行本店営業部		500,000
		西日本シティ銀行渡辺通支店	運転資金として	1,003,496
		西京銀行山口支店		500,000
	定期預金合計		2,003,496	
棚卸資産 (本部)	歴史館手元保管	書籍グッズ販売事業に供する書籍・グッズ等。	3,592,517	
未収入金 (本部) (福岡県支部)	日本創造教育研究所	講堂使用料の請求。	150,000	
	個人会員(13名)	個人会費の未収分。	16,000	
	未収入金合計		166,000	
前払金 (本部) (福岡県支部)			69,041	
			13,584	
	前払金合計		82,625	
流動資産合計			21,059,172	
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券等 (本部)	第169回利付国債(20年)	公益目的保有財産であり、運用益を歴史館管理	42,850,857
		野村証券(株)京都支店	運営事業の財源として使用している。	
	建 物 (本部)	建物 1573.61㎡ 2階建	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	210,232,850
		京都市東山区清閑寺霊山町1番地	の施設として使用している。	
		エレベータ設置工事		25,920,000
		屋外トイレ改修工事		17,732,882
		応接トイレ改修工事		6,297,118
		建物合計		260,182,850

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
	減価償却累計額 (本部)	基本財産・建物	建物に関する減価償却累計額	△ 208,144,247	
特定資産	構築物 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地			
		メインモニュメント(大理石造・台のみ)	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	1,119,000	
		館名碑	の施設・構築物として使用している。	2,600,000	
		歴史館門柱、門扉		323,500	
		構築物合計		4,042,500	
	減価償却累計額 (本部)	基本財産・構築物	構築物に関する減価償却累計額	△ 3,867,738	
	館蔵品 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業に	91,720,827	
		書籍「明治維新資料」	供している不可欠特定財産である。		
		その他 幕末・維新資料・模型			
		(基本財産合計)		186,785,049	
	退職給付引当資産 (本部)	定期預金	常勤職員3名に対する退職金の支払いに備えた	6,344,000	
		京都銀行本店営業部	積立資産として管理されている預金。		
	減価償却引当資産 (本部)	普通預金			
		三井住友銀行京都支店	歴史館管理運営事業の積立資産であり、資産取得	3,669,400	
		定期預金	資金として管理されている債権。		
		京都銀行本店営業部	事業等の財源として使用している。	30,000,000	
		債券			
		第55回ソフトバンク社債		200,013,200	
		SMBC日興証券		50,000,000	
		大和証券		50,315,000	
		減価償却引当資産合計		333,997,600	
		基本金引当資産 (本部)	普通預金		10,579,000
	三井住友銀行京都支店				
(特定資産合計)			350,920,600		
その他 固定資産	建物 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地			
		屋外便所 30.75㎡		10,683,802	
		厨房室	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	1,900,188	
		講堂改修 設計監理・内装工事	の施設として使用している。	9,628,500	
		講堂身障者用トイレ		6,279,000	
		歴史館展示室改修 内装工事		14,824,000	
		歴史館展示室改修 1階空調室扉		672,000	
		歴史館展示室改修 階段手摺		655,000	
		屋外便所改修工事(資本支出)		918,750	
		建物合計		45,561,240	
		減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・建物	建物に関する減価償却累計額	△ 37,321,719
		建物附属設備 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
			パイプシャッター 歴史館玄関設置		973,000
			軽量シャッター 歴史館2階展示場 8基	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	4,848,000
	歴史館物置 塗装・電気工事一式		の設備として使用している。	975,100	
	講堂改修			9,114,000	
	歴史館照明器具増設			771,750	
	歴史館展示室改修 入口自動ドア			1,914,000	
	歴史館改修 電気設備			14,141,000	
	歴史館改修 空調換気設備			1,530,000	
	歴史館改修 1階撮影コーナー間仕切			609,000	
	歴史館改修 映像ルーム換気・電気工事			308,700	
	冷暖房設備工事一式			5,344,500	
	歴史館排気ファン改修工事(資本支出)		513,030		

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	屋外排水管改修工事(資本支出)		413,000
	来館者用トイレ改修工事(資本支出)	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	1,176,000
	歴史館プラズマTV用電源工事	の設備として使用している。	355,950
	屋外トイレ改修建築工事(内装・外装)		3,025,931
	屋外トイレ衛生設備工事(便器脱着他)		717,293
	屋外トイレ照明設備工事		1,454,976
	屋外トイレ通路整備工事(屋根・階段)		1,316,050
	屋外トイレ通路外灯照明工事		840,550
	給水ポンプ更新		1,128,600
	消火ポンプ更新		1,571,400
	高圧受電盤更新		4,644,000
	変圧器更新		3,456,000
	空調設備更新		9,223,200
	中量電動シャッター設置工事		3,938,000
	建物附属設備合計		74,303,030
減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・建物附属設備	建物附属設備に関する減価償却累計額	△ 57,603,758
構 築 物 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
	駐車場	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	914,640
	外部スロープ設備	の設備として使用している。	4,025,000
	灯籠設置工事一式		820,000
	構築物合計		5,759,640
減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・構築物	構築物に関する減価償却累計額	△ 5,361,386
什器備品 (本部)	京都市東山区清閑寺霊山町1番地		
	コーナーベンチ、2セット		96,000
	手荷物収容戸棚、受付		436,500
	売店ケース、1ケース		181,800
	陳列ケース、4ケース		2,112,000
	アンプセット、講堂		305,300
	システムキッチン、事務室		129,000
	講堂カーテン 二重式		2,037,000
	2階展示バックギン間仕切	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	530,250
	講堂AVシステム	の什器備品として使用している。	2,058,000
	講堂通路吊戸棚		903,000
	展示小ケース 防犯加工、1ケース		280,350
	SVS掲示板		798,000
	エアコン CS-P140TF、1セット		729,120
	歴史館錦絵展示枠		388,500
	歴史館壁面電照看板		367,500
	デジタル走馬灯		4,725,000
	スクリーン		1,229,000
	シンボルビデオ		1,136,000
	志士墳墓パネル		588,000
	幕末維新パネル		1,092,000
	事件解説パネル		1,029,000
	人物日本史パネル		924,000
	志士墳墓パネルPC検索システム		2,020,000
	学習コーナーPC検索システム		3,791,000
	人物検索システム		3,315,000
	実録池田屋事件映像システム		3,730,000
	簡易データベース		1,268,000
	歴史館内監視システム		1,962,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	等身大人物像		663,000
	導線看板		350,000
	エントランス映像		5,145,000
	歴史館展示ケース エアタイト		15,225,000
	正面アクリル展示ケース		330,750
	地デジWBDレコーダー		148,000
	歴史館映像ルームハイビジョンBD・スピーカー		215,824
	ネットワークカメラシステム		538,125
	フルハイビジョンPDP一式		969,675
	AED一式		175,270
	LEDライト組込展示台、2台		514,500
	エントランス映像用プロジェクター		924,000
	エアコン設備一式(CS-509VB2-W)		269,850
	電子紙芝居他検索システム		349,650
	篤姫撮影ボード	公益目的保有財産であり、歴史館管理運営事業	252,000
	歴史館受付レジスター、1台	の什器備品として使用している。	587,265
	人物検索システム、PC一式		294,000
	Let's noteパソコン、1台		254,100
	フルハイビジョンPDP、85型一式		2,467,500
	電話設備工事一式		451,280
	歴史館2F模型アクリルカバー		351,750
	応接室エアコン設備一式、2台		336,000
	総務用パソコン、1台		179,550
	Let's noteパソコン、2台		472,500
	エントランス展示台		525,000
	フルハイビジョンPDP、103型2台		10,189,557
	プラズマテレビ、65型他3台		1,954,229
	歴史館展示ケース エアタイト		17,771,565
	咸臨丸、模型アクリカバー		229,950
	DELパソコン、1台		175,745
	Let's noteパソコン、3台		556,500
	パソコン、HP8300、2台		216,300
	歴史館展示ケース、2台(ガラス製)		934,200
	幕末クロロジ、パネル製作設置		582,660
	Let's noteパソコン、1台		210,380
	講堂プロジェクター設置		318,600
	歴史館デンジレジスター		140,400
	Let's noteパソコン、1台		221,180
	施工型展示ハイケース(歴史館1階)		13,668,914
	施工型展示ハイケース(歴史館2階)		25,719,384
	防盜金庫		627,000
	ノートPCLッツノートパソコン、1台		310,000
	ノートPCLッツノートPC、1台		333,960
	PC Dell7010		231,000
	什器備品合計		144,542,433
減価償却累計額 (本部)	その他固定資産・什器備品 (その他固定資産合計)	什器備品に関する減価償却累計額	△ 129,061,745
			40,817,735
固定資産合計			578,523,384
資産合計			599,582,556
(流動負債)			
未払費用 (本部)			
	東山税務署	令和5年度消費税納付額	700,600
	京都市市税事務所	令和5年度法人市民税納付額	50,000
	京都地方税機構	令和5年度法人府民税納付額	20,000
	中京年金事務所	3月度社会保険料	222,214
	京都労働局	令和5年度雇用保険料	2,821
	NTTファイナンス(株)	3月度電話料	14,148

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
前受金 (福岡県支部) 預り金 (本部) 賞与引当金 (本部)		未払費用合計		1,009,783
		個人会員	個人会費重複入金分	1,000
		東山税務署	職員、会計事務所の源泉徴収所得税の預り分。	88,460
		職員に対するもの	職員 9名に対する賞与の支払いに備えたもの。	1,854,000
	流動負債合計			2,953,243
(固定負債)	長期前受金 (本部)	友の会会員よりの会費前受額	友の会会員よりの会費前受け分。	802,500
	退職給付引当金 (本部)	職員に対するもの	常勤職員 3名に対する退職金の支払いに備えたもの。	6,344,000
	固定負債合計			7,146,500
負債合計			10,099,743	
正味財産			589,482,813	